

第2回

全日本

語りの祭り



10/16・17

(15日は前夜祭)

山形県南陽市

16日 南陽市民会館

17日 南陽市夕鶴の里・鶴布山珍藏寺

全日本・語りの祭り実行委員会

主催 南陽市・南陽市教育委員会

協賛 親子読書地域文庫全国連絡会・語り手たちの会・児童図書館研究会・東京子ども図書館・民話と文学の会・まちだ語り手の会・新庄民話の会・山形民話の会・ききみみの会・白鷹子どもの本研究会・田川民話の会・東根民話の会・民話会ゆうづる・南陽民話の会

後援 教室童話研究会・子どもの文化研究所・全国童話人協会・東京童話会・童話屋子ども図書館部・日本民話の会・子どもとつくる生活文化研究会

山形県・山形県教育委員会・山形県生涯学習人材育成機構・米沢市・長井市・高島町・川西町・白鷹町・飯豊町・小国町・山形県芸術文化会講・山形県図書館協会・山形県学校図書館連絡協議会・山形県子どもの本研究会連絡協議会・やまがた児童文化会議・山形児童劇研究会・南陽市芸術文化協会・南陽市保育研究会
朝日新聞社・NHK山形放送局・河北新報山形総局・産経新聞社・毎日新聞社・山形新聞・山形放送・読売新聞社・米沢新聞社・置賜タイムス社・山形テレビ・テレビユー山形・FM山形

協力 南陽市交通安全協会・南陽市交通指導員会



PROGRAM

プログラム

社会の変化の中で人々の日常生活が合理化され、疎外感が深ま
開催され、画期的な語りのイベントとなりました。そして参加者
明日の豊かな語りを創造していくために、語りたい人、聞いた

10月15日 18:00 } 20:00	<p>宿泊旅館へチェックイン 15:00～(会場まで送迎あり)</p> <p>(会場受付17:00～)</p> <p>《前夜祭》</p> <p>第2回 全日本・語りの祭りの開催を祝して、前夜祭(バイキングパーティ)を行います。 各地の語りや、アトラクションなどもある楽しいパーティです。旧交を温め、新たな友人と出会い、語りの輪を広げましょう。(会場ハイジアパーク南陽)</p>								
10月16日 10:30 11:10 } 12:10 } 13:30 } 14:30 } 14:40 } 16:40 18:00	<p>(会場受付9:00～) 会場 南陽市 公会館</p> <p>開会宣言・あいさつ</p> <p>記念講演「心を伝える“ことば”」 女優・演出家 長岡輝子氏</p> <p>文学座の名女優、そして宮澤賢治の朗読などでも有名な長岡輝子氏に、これからの子供達に「語り」を伝えていく上での「言葉」や、現代の生活文化の問題について語っていただきます。</p> <p>昼食・休憩</p> <p>語り芝居「ベッカンコ鬼」 萩生田千津子氏</p> <p>山形県上山市出身の元文学座女優。1982年に不慮の事故で「一生寝たきり」を医師に宣告されたが、作家水上勉氏に「声が残っている」と励まされ、1983年にカムバックを果たす。以来、平成3年に「語り芝居」が厚生省中央児童福祉審議会の推薦文化財になるなど多方面で活躍しています。</p> <p>休憩</p> <p>各地の語り</p> <table border="0"> <tr> <td>1 佐藤明子さん(山形県飽海郡松山町)</td> <td>2 烏兎沼宏之さん(山形県東村山郡中山町)</td> </tr> <tr> <td>3 伊藤佐吉さん(山形県新庄市)</td> <td>4 川合久男さん(山形県南陽市)</td> </tr> <tr> <td>5 馬場タニさん(福島県南会津郡只見町)</td> <td>6 只野とよさん(宮城県遠田郡小牛田町)</td> </tr> <tr> <td>7 藤野時代さん(埼玉県川口市)</td> <td></td> </tr> </table> <p>夕食(各宿泊旅館で)</p>	1 佐藤明子さん(山形県飽海郡松山町)	2 烏兎沼宏之さん(山形県東村山郡中山町)	3 伊藤佐吉さん(山形県新庄市)	4 川合久男さん(山形県南陽市)	5 馬場タニさん(福島県南会津郡只見町)	6 只野とよさん(宮城県遠田郡小牛田町)	7 藤野時代さん(埼玉県川口市)	
1 佐藤明子さん(山形県飽海郡松山町)	2 烏兎沼宏之さん(山形県東村山郡中山町)								
3 伊藤佐吉さん(山形県新庄市)	4 川合久男さん(山形県南陽市)								
5 馬場タニさん(福島県南会津郡只見町)	6 只野とよさん(宮城県遠田郡小牛田町)								
7 藤野時代さん(埼玉県川口市)									

交通案内

◆東京より「山形新幹線」

下り	東京	赤湯
つばさ111号	6:32	8:45
113号	8:36	11:04
117号	9:32	11:59
119号	10:28	12:53
121号	11:28	13:52
123号	12:28	14:55
127号	13:28	15:58
131号	14:28	16:59

◆赤湯駅からの送迎バス(各旅館へ)

15日	15:00
	16:00
16日	9:00
	11:05
	(南陽市民会館行き)

れば深まるほど「語り」の必要性が見直されています。一昨年埼玉県秩父市で「第1回 全日本・語りの祭り」がの深い感動とともに継続開催が決定され、この度の第2回は山形県南陽市での開催となりました。

いい人、全国の仲間と交流したい人に、気軽に参加していただき、山形の語りを存分に楽しみましょう。

20:00 夜語り 皆さんが語り手です。

	メインの語り手	会場
山形の語りA	小林 幸次郎	烏帽子山八幡宮社務所
山形の語りB	鈴木 敏子	ホテル 滝波
山形の語りC	鈴木 きみを	天の湯
誰でも語り手A	小河内 芳子	御殿守
誰でも語り手B	佐藤 涼子	桜湯
誰でも語り手C	桜井 美紀	羽黒荘

22:00

10月17日

9:00 (旅館からの移動を開始)

10:00 分科会

	テーマ	主な語り手	会場
1	現代の語り (ストーリーテリング)	佐々梨代子 川端英子	夕鶴の里 語り部ホール
2	見せて語る (手遊び・紙芝居・パネルシアター)	佐々木 悦 児童図書館研究会	夕鶴の里 文化研修室
3	民話の語り	松尾敦子・菅原幸夫 柴田敏子・山口まつ江	鶴布山珍藏寺

11:30 昼食・休憩

13:00 分科会 (午前と同じ内容で参加者が移動)

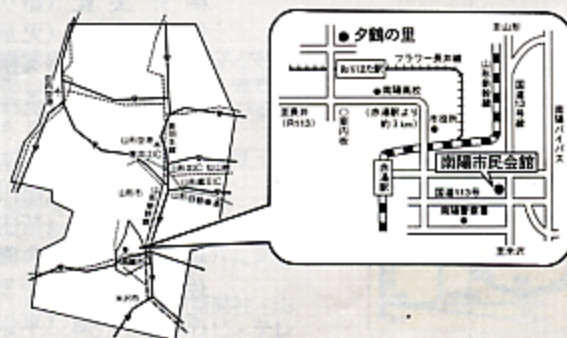
14:30

14:40 閉会宣言 (夕鶴の里語り部ホール)

15:10

◆夕鶴の里 交通案内

- 山形交通 長井行き「漆山」下車 徒歩3分
- 赤湯駅よりフラワー長井線に乗換 「おりはた駅」下車 徒歩10分



参加費用

- 参加費
¥3,000
(日帰り¥2,000)
当日の昼食代・資料代等を含む。
※子どもさんの参加料についてはご相談ください。
(16日のみ保育あります。)
- 宿泊料
15日 ¥8,500
(前夜祭参加者)
16日 ¥10,000

	参加方法	大人料金
A	15日～17日全日参加	¥24,500
B	15日～16日の2日参加	¥14,500
C	16日～17日の2日参加	¥13,000
D	2日参加(日帰り)	¥3,000
E	1日参加(日帰り)	¥2,000

※A・Bには前夜祭参加費¥3,000を含みます。

定員

- 15日 100名
- 16日 700名(日帰り含む)
- 17日 600名(日帰り含む)

参加申込について

- 1 住所・氏名・性別・電話番号
- 2 所属
- 3 交通手段(自家用車、列車)
- 4 参加方法(上記のA～E)を記入の上、下記住所あてに「往復はがき」で申し込んでください。事務局で確認後、参加費の送付方法を記入した返信のはがきを送付いたします。

当日は、はがきと郵便振替の領収書を持参し受付に提示してください。

申込み先 第2回 全日本・語りの祭り実行委員会事務局

申込み期間

問い合わせ先

第2回 全日本・語りの祭り実行委員会

- 大会会長 大竹 俊博 (南陽市長)
- 委員長 武田 正 (山形民話の会)
- 委員 大鳥 広志 (民話と文学の会)
- 小河内 芳子 (児童図書館研究会)
- 桜井 美紀 (語り手たちの会)
- 佐藤 涼子 (児童図書館研究会)
- 松岡 享子 (東京子ども図書館)
- 増山 正子 (まちだ語り手の会)
- 井上 幸弘 (ききみみの会)
- 烏兔 沼宏之 (藻南文化研究所)
- 梅木 寿男 (田川民話の会)
- 大友 義助 (新庄民話の会)
- 奥村 幸雄 (白鷹子どもの本研究会)
- 佐々木 悦 (やまがた児童文化会議)
- 滝口 国也 (東根民話の会)
- 南陽市実行委員会